

高出力インダクションモーター BHシリーズ

200W

□104mm・□120mm



ケーブル付タイプ



端子箱付タイプ

特徴

●出力200W

クラス最小サイズで出力200Wを実現。

●ハイポイドギヤ採用の直交軸ギヤヘッド

直交軸ギヤヘッドはハイポイドギヤ採用。中空軸、中実軸をラインアップし、省スペース化を実現します。

●シャフト先端にタップ加工

ギヤヘッドのシャフトには、負荷との接続に便利なタップ加工をしています。

●「コンビタイプ」で取り付けも簡単

モーターとギヤヘッドをあらかじめ組み付けてお届けするコンビタイプをご用意。装置への取り付けも簡単におこなえます。

コンビタイプ: モーターと専用ギヤヘッドをあらかじめ組み付けてお届けするものです。機器への取付作業が軽減されます。モーターとギヤヘッドの組み合わせを変更したり、保守用にギヤヘッドが必要な場合には、モーター、ギヤヘッドを別々にお求めになることもできます。

仕様 連続定格 (RoHS)



品名 コンビタイプ ( )内: 丸シャフトタイプ		出力	電圧	周波数	電流	起動トルク	定格トルク	定格 回転速度	コンデンサ 容量	
ケーブル付タイプ	端子箱付タイプ	W	V	Hz	A	N·m	N·m	r/min	μF	
(TP) BHI62A-□RH BHI62A-□RA BHI62A-□ BHI82A-□ (BHI62A-A)	(TP) BHI62AT-□RH BHI62AT-□RA BHI62AT-□ BHI82AT-□ (BHI62AT-A)	200	単相 100	50	3.1	0.88	1.45	1250	47	
				60	3.3		1.27	1500		
(TP) BHI62F-□RH BHI62F-□RA BHI62F-□ BHI82F-□ (BHI62F-A)	(TP) BHI62FT-□RH BHI62FT-□RA BHI62FT-□ BHI82FT-□ (BHI62FT-A)	200	単相 110	60	3	0.88	1.27	1500	40	
			単相 115							0.98
(TP) BHI62C-□RH BHI62C-□RA BHI62C-□ BHI82C-□ (BHI62C-A)	(TP) BHI62CT-□RH BHI62CT-□RA BHI62CT-□ BHI82CT-□ (BHI62CT-A)	200	単相 200	50	1.6	0.98	1.49	1250	12	
				60	1.7		1.27	1500		
(TP) BHI62E-□RH BHI62E-□RA BHI62E-□ BHI82E-□ (BHI62E-A)	(TP) BHI62ET-□RH BHI62ET-□RA BHI62ET-□ BHI82ET-□ (BHI62ET-A)	200	単相 220	50	1.5	0.98	1.52	1250	10	
				60			1.27	1500		
				単相 230			50	1.52		1250
							60	1.27		1500
(TP) BHI62S-□RH BHI62S-□RA BHI62S-□ (BHI62S-A)	(TP) BHI62ST-□RH BHI62ST-□RA BHI62ST-□ BHI82ST-□ (BHI62ST-A)	200	三相 200	50	1.1	1.49	1.49	1250	-	
				60			1.25	1500		
				三相 220			60	1.23		1550
							60	1.18		1600
(TP) BHI62U-□RH* BHI62U-□RA* BHI62U-□* (BHI62U-A*)	(TP) BHI62UT2-□RH* BHI62UT2-□RA* BHI62UT2-□* (BHI62UT2-A*)	200	三相 380	50	0.56	1.47	1.47	1300	-	
				60	0.54	1.24	1.24	1550		
				三相 400	50	0.55	1.47	1.47		1300
					60	0.52	1.24	1.24		1550
				三相 415	50	0.54	1.47	1.47		1300
					60	0.54	1.47	1.47		1300

●品名中の□には、減速比を表す数字が入ります。また、各仕様値はモーター単体時の特性です。

●安全規格について → J-2 ページ

\*中国強制製品認証制度 (CCC 制度) の認証のみを取得し、CE マーキング (低電圧指令) を実施しています。

☑注意

●三相 400V 系仕様のモーターはインバータとの組み合わせではご使用になれません。モーター巻線の絶縁が劣化し、破損する可能性があります。

(TP) : サーマルプロテクタ (自動復帰型) を内蔵しています。モーターが何らかの原因で過熱すると、サーマルプロテクタがはたらいてモーターは停止します。モーターの温度が下がると自動的に運転を再開しますので、点検作業は必ず電源を切っておこなってください。